

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	序
Sub Title	
Author	石川, 忠雄(Ishikawa, Tadao)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1972
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.45, No.12 (1972. 12) ,p.5- 5
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特集・ 峯岸治三教授没後三十年
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19721215--005

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

序

今回法学研究は、英米法学特に英米証拠法の權威としてすぐれた業績を残され、昭和十七年学界から惜まれつつ他界された峯岸治三先生の追悼号を編むことになつた。John H. Wigmore によつて慶應義塾に築かれた英米法学の基礎を發展させた同先生の業績は、高く評価されなければならない。伝統は承継し發展させるべきものであつて、たよるべきものではない。この追悼号によつて、同先生の偉業を偲び追悼の意をあらわすと同時に、同先生により形づくられた英米法学の伝統が我法学部に脈打つていることを示すことができると思える。そしてさらに、我々後輩一同が、これを機会に改めて伝統のより一層の發展にむかつて研鑽を積む決意をあらたにしたいと思える。

峯岸先生の靈の安からんことを祈る次第である。

昭和四十七年十一月

法学部長

石川忠雄